

全世界の勤労者団結せよ！

金 日 成

戦争を防止し平和を守ることは 人類に課された焦眉の課題

朝鮮半島における非核・平和のための平壤国際会議に
参加した代表を歓迎する宴会で行った演説

1986 年 9 月 6 日

朝鮮民主主義人民共和国
外国文出版社
チュチェ 110(2021)

全世界の勤労者団結せよ！

金 日 成

戦争を防止し平和を守るとは
人類に課された焦眉の課題

朝鮮半島における非核・平和のための平壤国際会議に
参加した代表を歓迎する宴会で行った演説

1986年9月6日

朝鮮民主主義人民共和国

外国文出版社

チュチェ110(2021)

尊敬する代表のみなさん！

同志と友人のみなさん！

新たな世界大戦、核戦争を防止し、平和を守ることが人類の焦眉の課題とな的时候、わが国の首都平壤では、朝鮮人民と世界の平和愛好人民の共通の志向と念願を反映して、朝鮮半島における非核・平和のための国際会議が開かれました。

わたしは国際平和の年に、非核・平和のための国際会議がわが国で開催されたことをたいへんうれしく思い、世界の平和偉業に対する強い使命感と、朝鮮人民に対するかたい連帯感をいできて平壤国際会議に参加した代表のみなさんを熱烈に歓迎します。

朝鮮半島の緊張を緩和し、核戦争の危険を防ぐことは、国際政治舞台において解決を迫られる切実な問題の一つです。

今朝鮮半島には非常に緊張した情勢が生じており、核戦争の危険は日まきに増大しています。わが国では軍事境界線を隔てて、北側と南側に武装した軍人が銃口を向けあっています。軍事境界線の南側には、核兵器で装備した4万余のアメリカ軍と、ほぼ100万に達する南朝鮮の軍隊がおり、彼らはつねに北に向けて攻撃態勢をととのえています。

今みなさんが会議を進めているここ平壤は、アメリカの核弾頭の恒常的な標的となっています。ほかならぬこうしたところで、世界各国の代表と平和の闘士、著名な人士が一堂に会して非核・

平和のための会議を開くこと自体が、核戦争の危険性と平和運動の必要性をひしひしと感じさせ、このたびの会議の意義をいっそうクローズアップさせるものです。世界の関心が集中しているなかで開かれたこのたびの平壤国際会議は、帝国主義の核狂信者と好戦分子には大きな打撃となり、平和のためにたたかう朝鮮人民と世界の平和愛好人民には大きな力となり励ましとなるでしょう。

朝鮮半島の緊張した情勢と核戦争の危険は、アメリカの対朝鮮政策と対アジア戦略の直接の産物です。

アメリカが朝鮮で追求している目的は、「二つの朝鮮」をつくりあげてわが国を永久に分裂させ、南朝鮮を彼らの植民地として掌握しつづけることであり、南朝鮮を足場に共和国北半部とアジアの社会主義諸国、ひいては全アジア大陸を侵略することにあります。

アメリカ帝国主義者はその侵略目的を達成するため、南朝鮮で核兵器をはじめ侵略兵力を大々的に増強しており、新たな戦争挑発策動に狂奔しています。周知のように、アメリカは狭い南朝鮮に、配備密度において NATO 地域の4倍に相当する膨大な量の核兵器を引き入れています。アメリカはそれでも足らず、今後南朝鮮に新型核兵器と化学兵器をさらに搬入し、数十の核兵器特殊貯蔵庫を建設しようとしています。アメリカ帝国主義者は南朝鮮で核戦争演習に熱をあげており、そのため南朝鮮では銃砲の響きが鳴りやまず、きな臭いにおいが濃くただよっています。

アメリカ帝国主義者はその侵略的な対アジア戦略の遂行に日本軍国主義者を引き入れるため、アメリカと日本、南朝鮮間の3角軍

事同盟をつくりあげる策動をいっそうむきだしにしています。これは、極東地域におけるアメリカの侵略と戦争策動がますます危険な段階につき進んでいることを示すものです。

わが党と共和国政府は、アメリカの侵略政策に対処して、朝鮮半島の緊張を緩和し、平和を守り、朝鮮問題を平和的に解決するため積極的にたたかっています。

われわれは朝鮮民族に対してになっている重大な責任と、世界平和偉業への崇高な使命感から、国の統一を自主的に、平和的に実現するという根本方針を堅持するとともに、多くの合理的で建設的な平和提案を示し、その実現のため誠意ある努力をつくしてきました。

朝鮮停戦協定を平和協定にかえ、北と南のあいだに不可侵宣言を採択するための3者会談提案をはじめ、われわれの示した公明正大な平和提案は、すでに世界各国人民のあいだに広く知られています。われわれは今年に入ってから、軍事当局者会談を開き、朝鮮半島における緊張と軍事的対決を解消するという重大な発起をおこない、共和国政府の声明を発表して、朝鮮半島を非核地帯・平和地帯にかえるための積極的な平和提案を示しました。

しかし、われわれが示した平和提案は現在まで一つとして実現されておらず、朝鮮半島の情勢は日ましに激化しています。これはもっぱら、アメリカと南朝鮮当局者が緊張緩和と平和を望んでおらず、依然として侵略と戦争政策を追求しているためです。

アメリカの対朝鮮政策、対アジア戦略に変化がなく、アメリカ

軍がひきつづき南朝鮮を占領し、侵略策動をはたらいている状況のもとでは、決して朝鮮半島のゆるぎない平和は保障されず、わが国の統一問題も解決されません。朝鮮半島の緊張を緩和し、平和を保障し、朝鮮の統一問題を平和的に解決するためには、南朝鮮からいっさいの核兵器を撤去し、アメリカ軍が撤退しなければなりません。

朝鮮半島の平和と安全を保障する問題は、世界の平和と安全を保障する問題と直結しており、朝鮮半島の平和と安全をぬきにすれば、世界の平和と安全について考えることができません。

南朝鮮が極東最大の核前哨基地と化し、朝鮮半島できびしい情勢が継続している状況のもとで、わが国ではいつ戦争がぼつ発するかかわらず、朝鮮で戦争が起これば、それはただちに世界的な核戦争に拡大される恐れがあります。したがって朝鮮半島の現事態は、朝鮮人民ばかりでなく、周辺諸国と世界のすべての国の人民にとって重大な脅威とならざるをえません。

今日、平和を愛する世界各国の政府と人民は、朝鮮半島の緊張した情勢に注目し、深い憂慮を示しており、戦争を防止し、平和を守り、祖国の自主的平和統一を達成するための朝鮮人民のたたかいに積極的な支持声援を寄せています。

朝鮮人民と世界の進歩的の人民の共同闘争によって、南朝鮮からアメリカ軍が撤退し、朝鮮半島に非核地帯・平和地帯が設置されれば、世界で最も危険な核戦争の根源地の一つが除去されることになり、アジアと世界の平和を維持するうえで大きな前進がもた

らされるでしょう。

わたしはこの機会をかりて、朝鮮労働党中央委員会と共和国政府の名において、朝鮮半島における平和と祖国の平和的統一をめざす朝鮮人民のたたかいを積極的に支持声援しており、朝鮮半島を非核地帯・平和地帯にするというわれわれの提案に積極的な支持と連帯を寄せている、兄弟の社会主義諸国と非同盟諸国をはじめ世界のすべての進歩的な国と平和愛好人民に深い謝意を表するものです。

代表のみなさん！

力で世界を支配しようとするのは、アメリカ帝国主義の一貫した世界戦略です。アメリカ帝国主義のこうした世界制覇戦略は、今日、核の優位によってその実現をはかろうとするアメリカ支配層の無謀な策動のため、いっそう大きな危険性をおびています。

現在、アメリカ帝国主義者は核の優位を占めようという野望から核軍備を拡張し、核兵器の大々的な開発と更新、製造と配備を急いでおり、世界各地で進歩的な国ぐにに対する侵略策動を強化しています。彼らとはとくに、無謀な「スター・ウォーズ計画」をもちだし、核軍備競争を宇宙にまで拡大しようとしており、新たな大量殺りく兵器である二元化学兵器を生産して世界各地に配備しようとしています。

帝国主義者の戦争政策と核兵器増強策動のため、今日地球上には核戦争の暗雲がたれこめており、人類は核戦争の脅威にさらされています。核戦争を防止できなければ、人類はとりかえしのつ

かない災難と惨禍をこうむるでしょう。人類の生存と文明を脅かす核戦争はなんとしてでも防止されなければならず、平和は必ず維持されなければなりません。

新たな世界大戦、核戦争を防止し、平和を守るためには、帝国主義者の核軍備競争と核戦争策動を阻止するたたかいを全世界的な範囲で力強くくりひろげなければなりません。

強者の前では卑屈になり、弱者の前では凶暴になるのが帝国主義者です。平和と正義を愛する世界諸国人民がかたく団結すれば無敵の強者になり、その団結した力でたたかうならば、ゆうに帝国主義者の核戦争策動を阻止し、平和を守ることができます。

世界のすべての平和愛好人民は広範な統一戦線を結成し、反戦・反核平和運動を力強く展開して、帝国主義者の無分別な核兵器増強策動と宇宙の軍事化策動を粉砕し、いっさいの核兵器の完全廃絶を実現するとともに、日ましに露骨になる帝国主義者の侵略と戦争挑発策動を阻止しなければなりません。

われわれの惑星に核兵器があるかぎり、核戦争の危険は消え去らず、人類は恒常的な核の脅威から抜けだすことができません。それゆえ、核兵器の実験と製造、配備を禁止し、現在の各種核兵器を削減し、ひいてはすべての核兵器を完全に廃絶しなければなりません。ただこうするときのみ、人類は核惨禍の危険から最終的に抜けだすことができ、世界の平和は強固な基礎のうえで維持されるでしょう。

今日、アジアとヨーロッパをはじめ世界各地で反核・平和の声

が力強く響きわたっており、反戦・反核平和運動が強力に展開されています。

ソ連共産党とソ連政府は、核実験の禁止、核軍縮の実現、宇宙の軍事化の防止、20世紀末までの核兵器と化学兵器の完全廃絶を内容とする積極的な平和提案を示し、さきごろはまた、一方的な核実験凍結期限を1987年1月1日まで延長するという主動的な措置を講じました。これは、核戦争の危険を取り除き、世界の平和と安全を守ろうとするソ連共産党とソ連政府の責任ある立場と平和愛好的な対外政策をそのまま示すものです。

われわれは、世界の平和と安全を守るためのソ連の平和提案を積極的に支持し、その実現をめざすソ連人民のたたかいにかたい連帯を送るものです。

非核地帯・平和地帯を設置し、それを拡大していくことは、核軍縮を実現して核戦争を防止し、平和を守る重要な方途です。

われわれは、バルカン半島とヨーロッパの各地域に非核地帯・平和地帯を設置するための東欧社会主義諸国とこの地域の人民のたたかいを積極的に支持し、彼らにかたい連帯を送ります。

われわれはまた、アフリカと中近東、インド洋と南太平洋をはじめ世界各地域に非核地帯・平和地帯を設置するための世界の平和愛好人民のたたかいを積極的に支持します。

朝鮮人民は平和を愛する人民であり、平和を守るためにたたかうのは朝鮮労働党と共和国政府の一貫した対外政策です。わが党と共和国政府は今後とも自主・親善・平和の旗を高くかかげて、

社会主義諸国人民と非同盟諸国人民、世界のすべての平和愛好人民とかたく団結して、核戦争を防止し、平和を守るために断固たたかうであります。

わたしは、朝鮮半島における非核・平和のための平壤国際会議が順調に進められて立派な成果をおさめ、反帝・平和をめざす代表のみなさんの今後のたたかいで新たな勝利が達成されるようお願いしつつ、朝鮮人民と社会主義諸国人民、非同盟諸国人民をはじめ世界の平和愛好人民との戦闘的友好・団結のために、朝鮮半島における非核・平和のために、世界の平和と人類の繁栄のために、会議に参加した各国の代表と国際機構の代表、すべての外国の賓客のみなさんの健康のために、ここに列席した同志と友人のみなさんの健康のために乾杯することを提起します。

金 日 成

戦争を防止し平和を守ることは
人類に課された焦眉の課題

発 行 朝鮮民主主義人民共和国
外国文出版社

発行日 チュチェ 110(2021)年 2 月
